

SDGs 経営サポート		<b>取組開始時期</b>	令和2年 1月	<b>取組の</b> <b>カテゴリ</b>	地域活性化
<b>1. 団体名</b>	北九州市	<b>2. 連携先の</b> <b>団体</b>	「SDGs達成に向けた協力に関する協定」締結金融機関（18社）		
<b>3. 取組</b> <b>目的</b>	北九州市では、金融機関と協力し、クラブ会員企業が経営戦略としてSDGsを活用することを支援する「SDGs経営サポート」を開始し、企業のSDGs導入を支援します。		<b>4. 関連する</b> <b>ゴール</b>		

**5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）**

北九州市では、金融機関と連携し、**会員企業様が経営戦略としてSDGsを活用することを支援する「SDGs経営サポート」**を開始しました。  
 このサポートは、北九州SDGsクラブの会員である金融機関のご協力のもと、会員企業のみなさまのご依頼をワンストップで受け、様々なニーズやシーズにお応えしようとするものです。  
 各金融機関は、様々なサポート内容をご準備しており、企業の経営課題についてご相談でき、**経営へのSDGs導入を強力にサポート**します。



**取組のポイント（3つの視点）**

**地方創生SDGsの視点**

- ・自律的好循環の要となる地域企業に対して、地域金融機関をはじめとした様々な金融機関がサポートする体制を構築している。
- ・金融機関が個別に構築したマッチングシステム等をSDGsクラブ会員がワンストップで活用できるように整理し、公的資金を必要としない仕組みとなっている。

**ステークホルダーとの連携**

- ・地域金融機関、メガバンク、損保会社、生保会社など多様な金融機関がSDGsクラブ会員として協調し、各金融機関の強みを生かした地域企業支援を行える体制となっている。

**モデル性・波及性**

- ・金融機関が保有する経営サポートメニューを活用する取り組みのため、全国の自治体で普及展開することが可能である。
- ・自治体においては公的資金を必要としない取り組みであり、金融機関においては、新たな顧客開拓につながるWIN-WINの取り組みである。

